

# 未来のつばさ

メールマガジン「つばさニュース」好評配信中!

## INDEX

### P.2 未来のつばさ自立奨学支援事業を振り返って

過去5年間の応募者状況

2017年度「未来のつばさ自立支援奨学支援制度」応募者アンケート調査のご報告

### P.4 特集

#### 未来へはばたく子ども達

近況報告のご紹介

施設職員・里親からのメッセージ「新たな生活を送っている皆さまへ」

### P.6 プロジェクト支援事業

2018年度の支援状況をご報告します!

- 子育て支援サークル 野の花ほっとスペース
- 特定非営利活動法人 子ども自立支援スマイル
- 一般社団法人 やまと災害ボランティアネットワーク
- 一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

### P.8 寄付のお願い



Vol. 26  
2018.12



# 未来のつばさ自立奨学支援事業を振り返って

本財団は多くの寄付者の厚意を財源に、2011年創立より社会的養護環境下の子ども達が自立する18歳時点での自立生活支援を目的に自立奨学支援事業を実施し、応募者数も累積3,700名を超え、多くの支援希望者に期待を持たれ続けてまいりました。

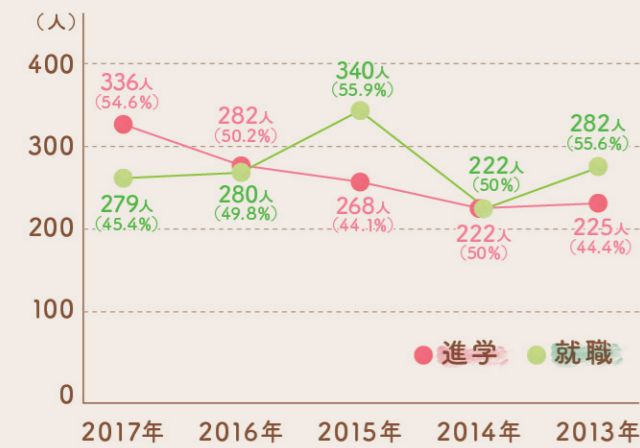
財団の設立目的「困難を抱えた子どもの自立支援事業を行い、児童福祉の充実と向上に寄与する」は永遠に変わるこ

とがありませんが、この目的を達成するための事業は、時代時代の要請に合わせて変化・改変されることが重要です。

最近の5年間を見て、応募者の状況が大きく変化した項目、また変わらずにきている項目を取り上げて見ました。財団事務局は本制度が時代の要請を満たし、子ども達の支援に少なからず役立っているかを毎年確認し改善に取り組んでおります。

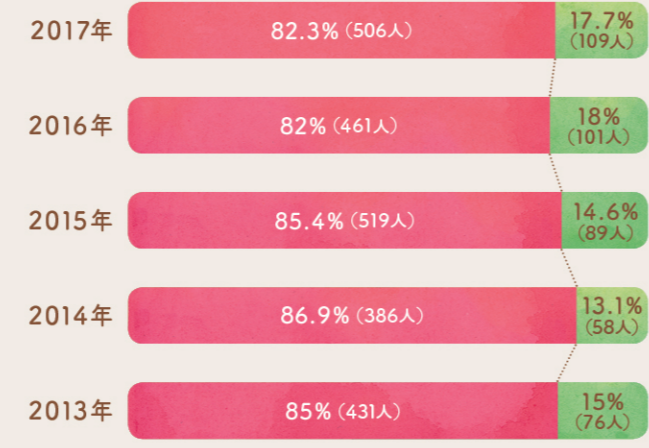
## 過去5年間の応募者状況

### 進路別



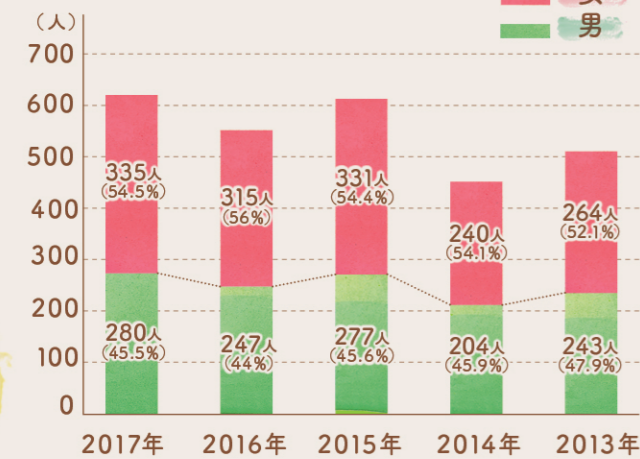
2015年度までは就職予定者が過半数を占めておりましたが、2016年度より進学予定者が上回りました。これは昨年度から開始された「給付奨学生」制度等による奨学支援制度の拡充が影響し、進学ハードルが低くなったのが要因と思われる。

### 出身施設別



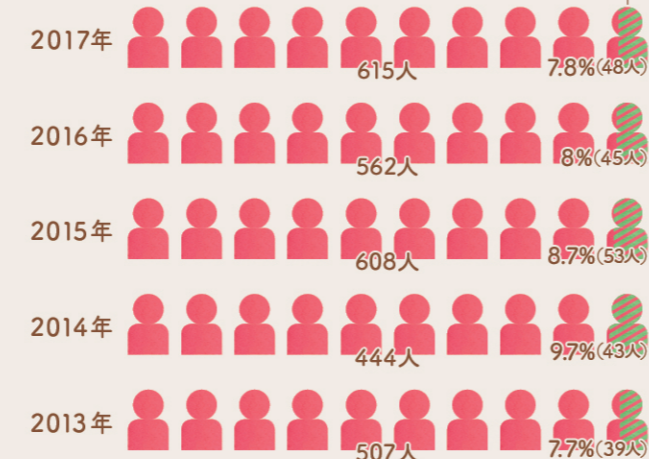
里親制度の委託率UPに順じて里親制度の子ども達からの応募が増加しています。また本制度の情報入手は児童相談所からの入手が30%を占め、児童相談所のサポートが欠かせません。

### 性別



施設、里親とも在籍数は男子が多い現状ですが、応募数は毎年女子が上回ります。選考結果でも女子の方が合格率が少し高目です。

### 障がい者数



施設には軽度の障がいを持つ子どもが暮らしています。通常の選考では不利になるため、2016年度から障がい児童は別枠で選考されています。

本年度の厳正な審査に貴重な時間を削りご参加いただきました一般参加の延べ53名また楽天命スタッフの延べ25名の皆様には紙上をお借りして厚く感謝申し上げます。

# 2017年度「未来のつばさ自立奨学支援制度」応募者アンケート調査のご報告

本財団の主管事業である「未来のつばさ自立奨学支援事業」は多くの応募者全員の要請に答えることができません。そのため限られた財源を公平に分配するため書類審査による選考を行います。申請には自己アピールのエントリーシートを用い、申請者の人となりを選考の判断材料にいたします。しかしながらエントリーシートの情報だけでは養護環境の実態、

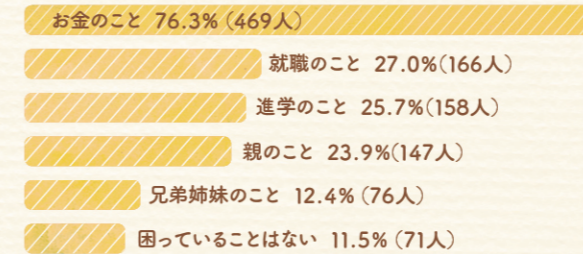
また自立時の問題点を把握するには不十分で本制度の充実、適正化にはより詳細な状況把握を求められておりました。一方申請者にとっても自立後の生活の設定をする段階で、今一度立ち止まり考える機会となることを想定してアンケートを本年も実施することといたしました。

### 調査対象者

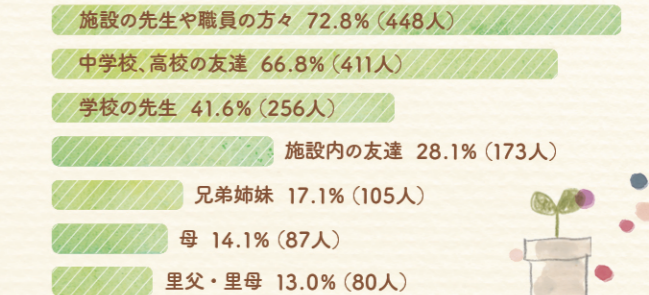
調査対象者	進路別		施設別		男女別	
	進学	就職	施設	里親	男子	女子
615名	336名	279名	506名	109名	280名	335名

調査結果 (今回その一部をご紹介します。全項目をまとめた調査報告書は、ホームページに掲載いたしております)

Q. 現在、悩んだり困ったりしていることはなんですか？ (複数回答あり)



Q. あなたが悩んでいるときに、相談に乗ってくれる人は誰ですか？ (複数回答あり)



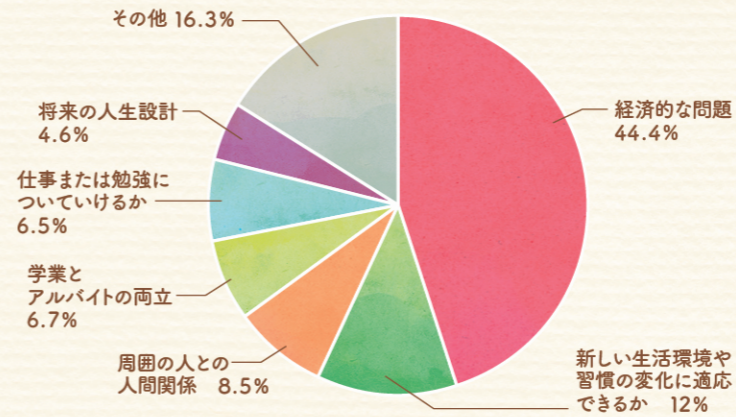
悩みに関しては、お金のこと、将来(就職・進学)のことが大半を締めました。この結果は昨年と同様の結果でした。18歳の子どもの現在の悩みの1位がお金のこと、昨年と同様の最高回答数です。

※上位6位まで記載しました。他にも「友達のこと」「健康のこと」「学校のこと」といった回答がありました。

悩みの相談者についても上位4位までは昨年同様の結果がでました。施設、学校の先生・職員が大半を締めますが、友達が大きな相談相手になっている事実も挙げられています。

※上位7位まで記載しました。他にも「小学校時代の友達」「親族」「父」などの回答がありました。

Q. あなたが最も不安に思っていることを一つ選んでください。



社会に出た時の未知の一番の不安は昨年同様「経済的な問題」でした。上位5位まではほぼ昨年と同じ結果でした。経済的な問題、新しい生活環境、人間関係、学業とアルバイトの両立、仕事・勉強についていけるか、全て目の前の不安です。また、これらの項目はいずれ問題事項、トラブル、挫折として子ども達の前に現れる事柄です。

### まとめ

今回は「現在の悩み」と「卒業後の不安」の2点を取り上げてみました。アンケートの回答はほぼ昨年と同様の回答が挙がり、悩みも不安も固定化されて解決不可能な事実なのか、福祉制度、システムに根本的な不備があり改善が必要な問題事項なのか。これら悩みと不安が現実となった時に乗り越える勇気と知恵、また私たちの社会が持つ包容力を信じたいものです。



# 特集

# 未来へはばたく子ども達

施設等を巣立っていった子ども達が、社会へ出てみて実感したその厳しさや楽しさ、また、多くの人に支えられているという現実について、感謝の気持ちを込め近況を届けてくれました。

## 春から大学に通い、一人暮らしを始めました

●国語の教員を目指している女の子

大学では、将来、中学校の国語の教員になるために勉強しています。毎日新しい発見で考える事がたくさんあって楽しいです。大学の図書館でこれまで読まなかったものも手に取るようになりました。読めば読むほど知りたい事が増えて時間が足りないと思うほどです。生活の面では、児童養護施設を出てからの一人暮らしという事で、不安もありましたが、どうにか生活できています。学校がある日はお弁当を作っています。掃除や洗濯も楽しみながらやるようにして、部屋を綺麗に保っています。家事やお金の管理を全て自分でやる事は難しくて大変だと思う事もあります。それでも、支えてくれる周りの大人や友達がいて、学びながら生活しています。また、私は今、貧困の状況にある子ども達への学習・生活支援をする事業でアルバイトをしています。これまでの経験を生かして寄り添う支援ができるように、自分自身も学ばせてもらいながら働いています。このように、勉強や生活のことをこなしながらゆとりを持ってアルバイトをできているのは支援をしていただいたおかげです。私自身、これからもより努力していきます。

### 施設長より

大学では演劇同好会に所属して、発表会ではキャストとして出演するなど活動しています。最近、週3日程度、学習サポートのアルバイトを始めています。慣れない一人暮らしやアルバイトに悩むことは多いようですが、頑張っています。



## 施設職員・里親からのメッセージ 新たな生活を送って

ご自身が育った施設や里親さんをたくさん頼ってくださいね。社会に出てからこそ、孤独や不安を感じる瞬間が多々あるかと思えます。迷惑をかけたとか会わせる顔がないとか気まずいとか、色々マイナス思考を抱くこともあるかもしれませんが、いつでも立ち寄れる心の拠りどころだと思って、気軽に連絡したり遊びに行ったりしてくださいね。皆さまのご活躍をお祈りしています。

### 羽ばたいていった皆さまへ

## 「未来のつばさナビ」

財団では、近況報告を提出していただいたみなさんに、「未来のつばさナビ」～をお送りしています。

## いる皆さまへ

大人になると叱られることはとても少なくなります。間違えていても世の中はなかなか教えてくれません。ですがその中でも叱って教えてくれる方もいます。感情的に受け取るだけでなく、何かしら自分のマイナス部分が見いだせるかもしれません。私は高校生の時にこの話を高校の先生に教えてもらいました。その時は理解できなかったのですが、今ならわかるような気がします。

## ナビ

ぜひ読んでね!



## 忙しい日々が続く中、毎日を楽しみながら生活しています

●大学に進学し勉学に励んでいる男の子

大学生活が始まってから3カ月が過ぎ、だいぶ生活も落ち着いてきました。最初は不安な事だらけで心細かったりもしましたが、友達もでき、サークルとして大学祭実行員会に入りました。まだ右も左もわかりませんが、一生懸命頑張っています。勉学の面では、先月初めてのテストを受けました。論述というテストがあり困惑しましたが、無事のりきりました。夏休み期間では、短期海外留学制度を用い、東南アジアに行く事になりました。地域学生との交流や日本企業・大使館への訪問を行う予定です。そこで東南アジアと日本の関係性などを学びたいと考えています。毎日やらないといけないう事など忙しい日々が続いていますが、一回も疲れたと思った事はありません。毎日を楽しみながら生活しています。この生活を送れるのは、たくさんの方のご支援があったからです。その思いを胸に、今自分自身ができる精一杯の事をしたい、そして次の世代の子へとバトンをつなぎたいです。この奨学金をいただいたことを改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



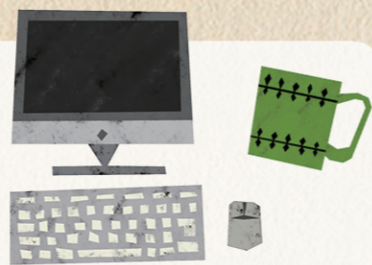
### 施設長より

学校での遅刻欠席はなく、行事やイベントも積極的に参加して主になって動いているようです。アルバイトもまじめでアルバイト先から必要とされる人材になっています。施設においても、時間があれば他児の学習を見てくれたり、多忙な養育者の代わりに家事を手伝ってくれ、大変助かっています。

## 仕事もプライベートも、とても充実しています

●就職をして資格取得に励んでいる男の子

環境が変わり、不便を感じる事もたくさんありますが、仕事とプライベートでとても充実した日々を送らせていただいています。仕事では、新しい仕事を任せられ、厳しく言われる事もたくさんありますが、会社の人達も優しく、良い環境で仕事できています。生活面では、全てではありませんが、自分の事はできる限り自分でするようにしています。体調をくずしてしまう事がたまにあります。忙しくて、朝ごはんが食べられなかったり、疲れが取れなかったりしてしまう日があるので、忙しくてごはんは3食ちゃんと食べて、休息もできる限り取って、体調管理をしっかりやっていきたいと思えます。まだ、入社して4カ月しか経っていませんが、本当に毎日様々な事を学び、吸収できていると思うので、更に会社から頼られる社員になれるように努力していきたいと思えます。最近になって仕事にも生活にも慣れてきたので、新しい事を何か自分で探して、試験などにも挑戦していけたらなと思えます。



### 児童指導員より

退園後は、とても安定した生活を送っています。仕事についても建築のデザインを任せられるなど充実している様子でした。現在もインテリアコーディネーターの資格取得のため、日々勉学にも励んでいます。

## 時間がある時は料理を作りたいです

●就職をして一人暮らしをしている男の子

施設を卒業してから6カ月が経ちました。一人暮らしにも段々と慣れ始め、社会人としての知識も身につけてきました。最初の頃は仕事終わりに料理を作っていましたが、現在は思う通りに仕事が終わらず、帰りが遅くなり料理を作る時間がないというのが現状であります。しかし、休日時間がある日は、なるべく作るように心がけています。職場でも段々と人と話せるようになり、仕事にも慣れてきました。入社した時は、右も左もわからず思った通りの作業はできませんでしたが、始めよりもできるようになり、とても楽しくなってきました。まだまだ覚える事はたくさんあるので、先輩に色々聞きながら成長していきたいと思えます。これからもつらい事がまだまだあると思いますが、私には応援してくれる方々がいる事を忘れず、着実に一步一步乗り越えて一生懸命頑張っていきたいと思えます。



### 保育士より

引越したての頃は、片付けやゴミ捨て、食事に対してとても気がつかっている姿が見られ、時折「こんなの作りました」と手料理の画像を送ってくれたこともありました。ですが、今では仕事が忙しいようで、片付けやゴミ捨てがままならない様子。仕事はたいへんなようですが、まじめな性格という事もあり、休むことなく頑張っているようです。また、悩みや困っている事があれば、適材適所で相談する事ができているようなので、ほっとしています。




# 2018年度の支援

前期(4月～5月受付)分の一部の支援状況をご報告いたします。

前期は、1プロジェクトにつき上限30万円の支援、当年度実施プロジェクトが対象でした。


## Stop!虐待!

### 「MY TREEペアレンツ・プログラム」による親のグループケア

虐待問題は、親を責めて子どもを保護すれば終わりというものではありません。虐待の解決に不可欠な、親の回復。親を含めた家庭ごと支える視点が不可欠であり、子どもが安心できる環境づくりを支えることは子どもの権利の保障となります。「MY TREEペアレンツ・プログラム」は虐待に至った親たちのための回復プログラムです。虐待的言動の終止を目的に開催しています。単に子育てスキルを教えるのではなく、マインドフルネスを用い、瞑想ワークや学びを得てグループで語り回復のプロセスをたどります。  子育て支援サークル 野の花ほっとスペース




### 社会の居場所作りプロジェクト「ペチカ」のファミザニア(子どものお仕事体験)

約10社の協力企業が集まり、それぞれ職業体験のブースを設けて、施設や里親家庭、公園に遊びに来た一般の子ども達を対象に、いろいろな職業を体験してもらいます。また、楽しみながら参加できるように、遊具や模擬店も設置します。興味を持って参加しながら、仕事の面白さや大変さ、大切さを知り、働いている人への感謝、学校の勉強の大切さを感じて、自分の将来の可能性を拡げてもらいたいと考えています。  特定非営利活動法人 子ども自立支援スマイル

自分の将来の可能性を  
拡げてほしい!

### 生きる力を育むプロジェクト

石巻市網地島での自然体験学習「ふるさと楽好」を開催。島の住民と子ども達を結ぶ島の振興、高齢者対策や島民に元気になってもらおう、子ども達に楽しんでもらおうなどの主旨により2007年から開催しています。今年度から地域諸団体にもご協力をいただくために、近隣諸団体などへの説明や事業協力依頼なども行い、施設の子どもの生きる力を育む活動として、島民、地域、各協力団体と共にこの事業を行っていきます。


 一般社団法人 やまと災害ボランティアネットワーク



# 状況をご報告します!

## 成人を祝う会

児童養護施設を退園した子ども達が社会の荒波を一通り経験したころ成人式を迎えます。一般家庭の女の子なら親が振袖の準備をしてくれるでしょう。しかし施設を出た彼女らは親に頼ることはできず、最初から「成人式、別に行きたいわけじゃないし…」などという晴れ着を諦めていました。このプロジェクトは地域の方から晴れ着一式を安価にお借りし、当日プロに着付けてもらって式典に出席、写真撮影もします。周りのたくさんの方から「きれいね」とお祝いの声をかけられ、非常に自尊心が高まります。甘えられるときは甘えてもいいのだと地域の方々に感謝しながら今後つながってほしい。人は人とつながらないと生きてはいけないことを体感して成人になります。

 一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

晴れ着姿で思い出に残る成人式を!



※写真は昨年度のものです。

## 2018年度前期支援プロジェクト内容

団体名	プロジェクト名
1 子育て支援サークル 野の花ほっとスペース	Stop!虐待!「MY TREEペアレンツ・プログラム」による親のグループケア
2 特定非営利活動法人 子ども自立支援スマイル	社会の居場所作りプロジェクト「ペチカ」のファミザニア(子どものお仕事体験)
3 一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会	成人を祝う会
4 一般社団法人 世界マザーサロン	子どもたちの幸せな自立につながる食事力アップ・サポート プロジェクト
5 一般社団法人 慈有塾	児童養護施設、自立援助ホーム、アフターケア施設等への出張無料塾事業
6 特定非営利活動法人 ここからプロジェクト	社会的養護の現状と課題を伝え、これからを考えるプロジェクト
7 大阪府里親会岸和田支部 どんぐり会	里親広報イベント～写真展「フォスター」を通して～
8 一般社団法人 やまと災害ボランティアネットワーク	生きる力を育むプロジェクト
9 社会福祉法人 子供の町	子供の町「ミュージック・ボックス」

2018年度は4月～5月・9月～10月に応募受付をいたしました。地域の少額な活動を対象とする特徴を出し、多くのプロジェクトを受け付けました。

後期(9月～10月受付)分は、審査後決定次第、ホームページ・メールマガジンにてお知らせいたします。内容の詳細は、広報誌次号にて特集予定です!

2019年度のプロジェクト支援事業の実施に関しましては、2019年4月に財団ホームページにて発表いたします。



## 寄付のお願い

当財団は、皆さまからの寄付金を財源として運営されています。  
活動と事業内容にご賛同いただき、ご支援くださいますようお願いいたします。  
寄付方法は3種類からお選びいただけます。（当財団への寄付は寄付金控除の対象となります）



### はがき で寄付をする

書き損じ・未使用の年賀状、未使用  
はがきでのご寄付を承ります。  
（はがきは寄付金控除の対象外です）

#### 送り先

〒103-0001  
東京都中央区日本橋小伝馬町16-5  
新日本橋長岡ビル4階  
楽天 未来のつばさ  
書き損じはがき係



### オンライン決済 で寄付する

オンライン上でクレジット決済がご  
利用いただけます。「1回の寄付」と  
「毎月決済」をお選びいただけます。

ホームページより**クレジットカード**  
でご利用いただけます。



### 振込 で寄付をする

お振込での寄付は1,000円より承  
ります。

#### ゆうちょ銀行

〇一九(ゼロイチキョウ)店  
当座0338402  
ザイ)ラクテンミライノツバサ

#### 三菱UFJ銀行

堀留支店 普通0049410  
公益財団法人 楽天未来のつばさ

## ホームページをぜひご覧ください

### 公益財団法人 楽天 未来のつばさ

応募要項や施設の先生・施設を退所した先輩からの  
メッセージをご紹介します。

<https://mirainotsubasa.or.jp/>



〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-5 新日本橋長岡ビル4階  
電話:03-5642-7890 FAX:03-3249-7870  
E-mail:info@mirainotsubasa.or.jp